



発行所 福井県大野郡和泉村

(昭和40年5月1日現在)

村の人口	9人
出生人口	99人
死亡人口	192人
転入人口	4,005人
転出人口	2,047人
男女	1,958人
世帯数	1,112世帯

村の面積 332.26平方km

今月の目標

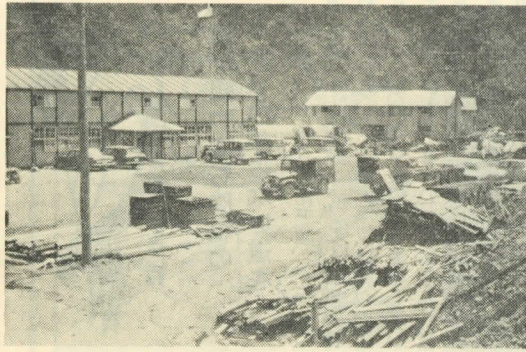
参議院議員通常選挙が近づきました。明るく正しい選挙運動に協力しましょう。梅雨の季節です。晴天の日はつとめて寝具など日光消毒いたしましょう。

ダム工事着手さる

千二百人の機動隊、さらに増強へ

八年越しの奥越電源開きの入村と、時を同じゅうして佐藤工業発問題も、既報四月二十四日の「公共補償の原則的妥決」による本村杉本村長と、電発KK上野九頭竜川建設所長との仮調印を境として、いよいよ本格の工事に着手した。

去る五月一日鹿島建設KKの先発隊



(写真は活動をはじめた現場)

現在鹿島建設約四〇〇名、佐藤工業約五〇〇名。その他約三〇〇名との建設企業など付替道路工事担当業者も設事務所を開いて着工している。

大谷、野尻、影路などに、それぞれ建設企業など付替道路工事担当業者も設事務所を開いて着工している。これ又真新しい「佐藤工業株式会社九頭竜作業所」の看板のもと、本居地を構えた。更に森本組、酒井建設、大野建設企業など付替道路工事担当業者も設事務所を開いて着工している。

七月四日投票、六月十日公示

参議院議員通常選挙

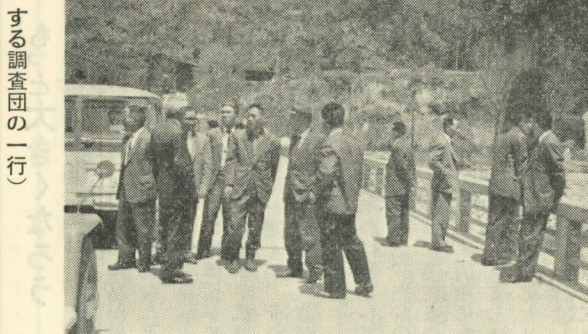
参議院議員通常選挙は、いよいよ七月四日投票、六月十日公示と決定しました。主な日程は次のとおりです。	始(六月二十五日まで)
参議院議員通常選挙事務日程	補充選挙人名簿異議申出受付開始(六月二十五日まで)
六月一〇日 選挙期日の公示	六月二七日 補充選挙人名簿異議決定期限
不在者投票受付開始(七月三日まで)	六月二八日 補充選挙人名簿確定
開票立会人届出受付開始(七月一日まで)	七月一日 投票所入場券配布完了
六月一三日 立候補届出最終日	七月二日 開票立会人のくじ
六月一七日 立会演説会開始	七月四日 選挙期日(投票日)
六月二二日 補充選挙人名簿調整最終日	開票は午後八時から
六月二三日 補充選挙人名簿縦覧開始	(注) 補充選挙人名簿の登録申出は六月九日まで

国道整備を早急に

本村関係委員ら合同調査

既報四月十日の大野市議会と本村議会との懇談会の席上申し合わせた事項の一つとして、五月十一日、大野市議会高田建設常任委員長外七名、本村側は、尾崎土木常任委員長外委員全員と谷口議長、宇野助役等一行は、大野市和泉村間の道路改修工事の実情調査のため、その沿線を巡視した。

一、早急に路面にガラスを入れること
二、大野和泉村間にグレーダーを常駐させる
三、局部舗装をする
四、付替えならびに拡幅工事を早急に完了する
五、他の国道なみに整備を急ぐなどをきめ、更に五月二十日県と県議会に陳情も行った。



する調査団の一行

○ 広報は家族みんなで読みましょう

また、来春雪溶けをまつて、三〇トンダンブカー二〇数台、一五〇Bという(現在日本に四台しかない)超大型パワーショベルも三台入るといふ。長野ダムサイド附近現場では、これら機動隊が、昼夜二交替で、エンジンの首も高らかに、存分の活動を続けている。年内に準備工事を完了し、来春早々、仮締切(仮排水路完成)、いよいよ本体工事が始められるだろう。このほか鷲ダム、山原ダム、三面ダムも年内に着工の段取りを終える模様である。



雨が降ってもはねの かからぬ道を

田舎のバスはオンボロ車、デコボコ道をガタゴト走る……。こんな歌がはやつてから、およそ十年位は経つと思ふ。この歌ほど日本の国を象徴して、面白いものはない。道路をみればその国の政治の良し悪しがわかるという。そのデコボコ道が十年を経た今日でも存続するとは、一体どういう事か

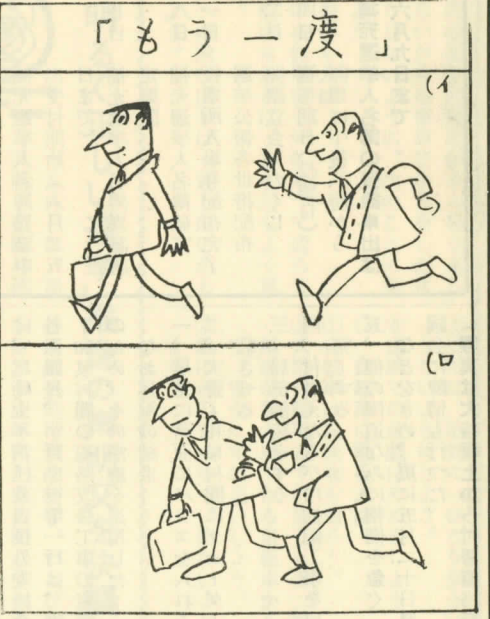
戦後苦難の道をたどりながら、世界の第一線へ躍り出た日本の政治力は心強い。国鉄が多年の歳月をかけて完成した東海道新幹線などは世界に誇つていい。名神高速道路もすばらしい。それにオリビックに間に合わせた首都高速道路もまた立派だ。その他主要都市の道路は一変した。
が和泉村を通る国道はどうか。国道とは名ばかりでまさしくデコボコ道。県道も又しかりである。お隣の岐阜県へ行くと、道路がスカッと変わるのになぜであろうか。要するに日本の政治には、上下の格差が非常に大き過ぎるそれを是正しなければ、絶対理想的な社会は建設されない。いつまでたつても進歩はみられないのである。
私は政治評論家ではないから、政治に対する批評は、専門家にまかせることにして話をすませよう。幸い電源開発工事も着工され、現在いたる所で道路の改修工事が進められている。この

ことは誠に喜ばしい。がそれ以上に車の数がふえている。電発工事の進展に伴い、今後さらに増加する。とすれば道路は良くなるどころか益々悪くなるばかりである。実際のところ現在の道路では、どれだけ砂利を入れてもそれが固らず、外へとび出て全くもつたない。だから、このへんで舗装に切りかえてはどうか。金はかかるだろうがその方が、将来のためであることは万人が認めよう。
雨が降つてもハネのかからない、車に乗つても飛びあがらない立派な道路が、一日も早く和泉村にもデビューしてほしいものだ。

村民の安住の地となる 和泉村再建計画を

兎角のニュースに、着工はいつになるか? と取沙汰まちまちな奥越電源開発工事も、時の情勢から見て早晚諸問題も落着し、遅かれ早かれ和泉地区一帯は目を驚かす工事現場と化するだろう。そして村人たちは、何らかの形で、大なり、小なり、その余恵を受けらるであろうし、又その反面、工事場つきものの被害もまぬがれぬことと思ふ。この明暗両相の何れに神経を尖らすかは、人々によつて異なるであろうけれど、人間、本能的にハデなムードには誘われ易く、明るい、札束の舞う思いに気持が引寄せられるのも無理のないことだが、今のところこれはあくまでも夢であつて現実ではない、——のに近いうちに自分にもその恵まれたチャンスが来るような錯覚に陥り、その錯覚に期待をかけて日々を送つている実態である。

が更に一歩進めて、その後の和泉を考へるとき、誠に暗い思いに追いやられる。始めあれば終りありで、幾年か後の地相の変ぼうと、住民の経済生活を予想するとき、何が頭に浮んで来るだろうか。暗雲低迷してなすところを知らぬ有様、こんな暗影は自分の気持が求めているものでないだけに、これから逃れるべく四苦八苦、振り切ろうとして見るのだが、自分たちの力、各個の考へる見通しから生れる力、それだけでは今のところ一点の光明も見出だせない。ここに大きい不安が横たわつていて、こんな気持では決して安住の地とは思えなくなる。



〇 千里の行も一歩より始まる

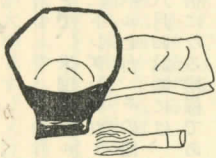
従前から当村に居を構え、ここを永住の地として居る者は、誰一人として工事終了後のこの暗い思いをしたくない筈もなく、皆んな明るい希望をもつて毎日を生きた。念願で一ぱいである。——に現況からの推測はそれを許さない、誠に遺憾である。今や為政当局も、公、私の補償交渉、鉄道問題等々

もっと大きくなるう

昨年オリビックでまざまざと見せつけられたのは、日本人の体格が外人に比べていちぢるしく貧弱なことであつたと思ふ。
このところ、小中学校では体位がめきめき向上し、これまでの椅子や机では間に合わないとの声を聞くが、それでも西欧諸国のそれに比べると大差があるといわれています。
いま厚生省が栄養基準の目標として考へている量は、一日当り二、三〇〇カロリーというのですが、現在は二〇〇〜二、一〇〇カロリー前後になるそう、まだまだ不足と云えましよう。そこで、この基準量に達するためには一体一日どれくらい食べればよいのでしょうか。次の表は昭和四十五年に達成しようという厚生省の食糧構成基準です。(単位グラム)
穀類四〇〇、イモ類六五、砂糖五〇、油脂一七、大豆二五、その他の豆五、魚介八五、肉二五、タマゴ三五、牛乳一四〇、野菜一五〇、果実二〇〇という事です。
これは現在の摂取量に比べると、穀類、豆類、野菜類が多少上回つていて、程度で、他はみんな不足だそう。この基準量に達すれば、国民の体位も欧米なみになるといふわけです。
最近、とくに若い女性の方の中には細くやせたいばかりに、朝食をぬいたり、中食をとらなかつたりしている方があるとききますが、もつての外のこと、もりもり食べて、充分運動して、立派な体格をつくるのが、幸福な家庭をきづく要素であることを、認識してほしいですね。

利久七カ条

訪問、接客の極意は、利久七カ条または茶湯七則と呼ばれるものの中にじつにみごとに表現されていると思ふ。
一、花は野にあるよう
二、炭は湯の煮ゆるよう
三、夏は涼しく
四、冬はあたたかく
五、刻限は早目に
六、天気にも雨の用意
七、相客にも心をつけ候事。

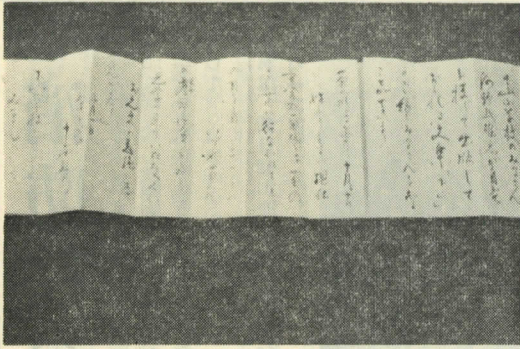


武生市長さん有難う

河野武雄さんがとりもつ縁 菊人形に招待される下山小の子供達

鯖江市で印刷工として働いておられる河野武雄さん(28歳)は三十七年頃から下山小学校の子供達と手紙のやりとりが縁となり、へき地の子供達の生活や見聞、物の考え方等が都会の子供とあまりにちがっているのに同情し心を引かれ、自費で児童文集「しもやま」を編集、へき地の子供と町の子供の心の交流の場をつくられた。

特別号等を入れ現在十一号目である一号約二〇冊つくと約一百万円の出費がある。此のことを聞かれた中西武生市長さんが激励のため三千円贈られた。河野さんは之れも下山の子供の役



武生市長さんからの招待の手紙

に立てたいと、時計を記念に武生南小学校の六年生二名をつれて五月二日下山小学校を訪られた。河野さんは一昨年秋にも一度こられてボール等して帰られた。

そして今度河野さんの持参された武生市長さんの直筆の手紙には、今年の秋武生の菊人形に全員をお招きしたいから是非来てくれとの大変有難いおほしめしで、下山の子供達は作文集「しもやま」のおかげで楽しい菊人形見物へ出来るよと喜んでいいる。

へき地である小さな下山校には美しい河野さんの心の花や、今は時期なお早やけれど武生の菊の花が咲きみだれている。

六月一日は人権擁護 委員法施行記念日

国民に保障されている基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及高揚を図るため、わが国では世界に類をみない人権擁護委員制度を設け、全国に人権擁護委員を置き、国民の日常生活の中にあつて人権が侵されることのないよう監視し、人権を擁護していくことが望ましいとして昭和二十四年五月三十一日人権擁護委員法が施行され、六月一日を記念日と定めております。

一、各市町村長の推せんした者の中から、各町村長の推せんした者の中か

ら関係機関の意見を聞いて最もその使命にふさわしい人を法務大臣が委嘱します。

二、国民の基本的人権が侵犯されることのないよう監視します。

三、侵犯された場合は救済のため無料にて適切な措置をとります。

四、自由人権思想の普及高揚に努めます。

五、又法律扶助の仕事もしております。

五、職務の執行については法務大臣の指揮監督を受けます。

六、委員相互の連絡、調整、資料や情報収集、研究等を行なうため大野地区で協議会を組織し、その事務局を福井地方事務局大野支局に置いております。

和泉地区の委員は次の方が委嘱を受けておりますからご利用下さい。秘密でご相談に応じております。

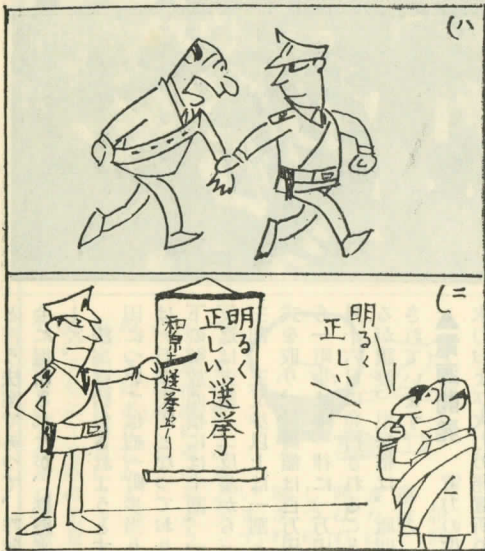
人権擁護委員 上大納 谷口市松

トントントンカリと となり組

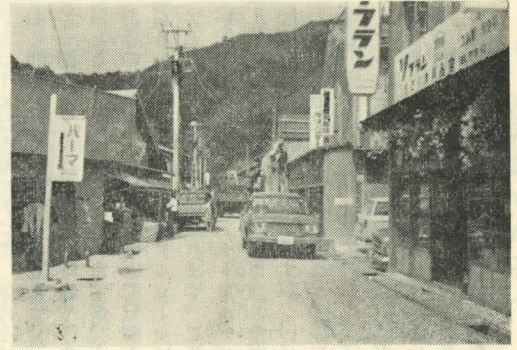
かじか

新緑の息吹と共に奥越の仙境ノ、いや軽井沢とも云える本村に、いよいよ我が国でも有数といわれる大ダム建設の雄音がコダマし始めた。家が建ち、八百屋が並び、赤い灯青い灯がダムの町朝日を二、三年前とは全く衣がえさせてしまった。地元の人達の中にも、多少の補償金が出た人もあるようだが景気は確かに目を見張るものがある。

ところで最近「夕べどこそこでしび込みがあつた」とか、「朝起きて見たら、店先の金庫がなくなつていた」とか、オタヤカでない話も聞かされるようになつてきた。しかしその裏では昼夜を分たず監視を続けて下さる警察の方々の苦勞を忘れてはならないと思う。



○ 子を持つて知る親の恩



(写真は道路のせまい朝日商店街)

さて、人寄りには最も重要な交通社会を眺めてみよう。朝日の場合、つい先日など、非常サイレンは鳴る、消防団の人々が「どこだどこだ」と走り廻る。道路がせまい上に警並の停車、その中をぬうようにジグザク通行する車そして人、いや全く交通地獄(一寸言い過ぎかな?)ともいえよう。

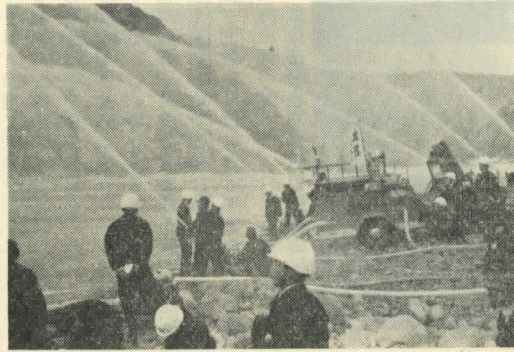
駐車禁止を叫ぶ人もいるようだが、その道の通(つう)にいわせると、おおむ返しに「困るのは村民」もいいう。最もだとうかがえる点もある。

トントントンとんからりととなりかみー助けられたり助けたり、とうたわれた戦時中の隣組の歌にあやかるわけじゃないが、全くそのとおり、互に助け合い互の安全と便宜をはかり合うことこそ、なまじは人の為ならず、自らも守ることになるではないだろうか。

消防団の出初式

本村消防団は、旧上地区の大半が水没移住に伴う、再編成後初の出初式を五月二十一日、朝からの小雨について決行した。

(写真は、朝日橋川原における水勢試験の一コマ)



先ず朝日小学校附近の模擬火災に続いて、朝日橋下川原で水勢試験を行い、その後役場前を分列行進して、村民にいざ鎌倉ノに対処する和泉消防の意気どみ、を示してくれた。

消防団出初式に一役

朝日中のプラスバンド

朝日中学校では、一昨年からプラスバンドを結成している。昨年はタイコアコードオンなど(約一〇万円)を購入し、村民体育会などに演奏、好評を呼んでいるが、このほど行われた村消防団出初式には一役買って出場、開会式、分列行進に名演奏を披露した。



(写真は奥田先生指導で演奏中の朝日中プラスバンド)

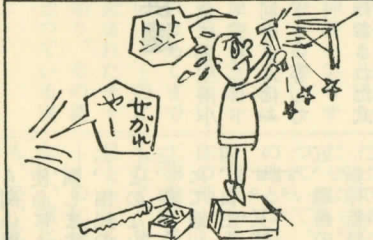
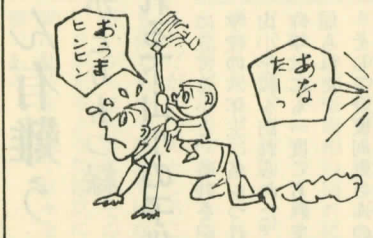
季節風

農地報償法案とは

▲去る五月十三日の参議院国会で自民党が農地報償法案の採決を強行した

め、混乱のうちに質疑は打ち切りとなり、野党は無効を主張して国会は空白状態となりましたが、その農地報償法案と言うのは、戦後農地改革の際、農地の解放に協力した地主に対してその報償として無利子の国債を交付しよう

日頃が大事です (父の日) 6月20日



○ 夫婦同時に怒るなかれ

と言う法案であつて、昨年の第四六国会に提出されたが、継続審議となりました。

法案は給付されようとする金額は、田については約一町歩当り二万円、畑は一萬二千円となつており、一反歩以下の解放面積には十割、一反歩から二反迄は五割、二反歩から三反歩までは三割、三反歩以上は一割と言う累進方式を取り、最高額は百万円、一反歩から一町歩まで一律に一万円、本年の六月十六日に発行されることになつているが譲渡、担保権は、原則として禁止されています。

▲電源開発

電力の供給源である水力および火力の発電所の建設を目的とした開発事業で、電力はあらゆる産業の基礎であり、従つて電源開発は日本経済発展の最大の課題となつて来ています。特に、水力発電所の建設は、ダム、の建造を含む一大土木工事となるので、その計画立案は総合的に行なう必要があります、又巨額の建設資金は、国家の援助を要する事が多い、わが国では目下大体二つの系統で電源開発が行われています。

一つは、各地方の電力会社がそれぞれ地域内で行なう電源の開発、他は昭和二十七年に電源開発促進法によつて設立された電源開発株式会社(払込資本金六百一億円で大部分は政府出資の特殊会社で、電源の開発と共に、電力会社に電力の供給も行なう)による本村九頭竜ダムなどの様な大規模な電源開発がある。この様に電源開発株式会社は、他の電力会社では引き受けにくい大規模で困難な地点や、国土開発上必要な地点などの電源の開発を実施するが、これらの地点は電源開発調整

審議会の審議を経て政府の決定する電源開発基本計画で定められる。

この電源開発調整審議会は、同じく電源開発促進法によつて総理府に設置された機関であるが、基本計画、電源開発の規模や方式、資金の調達、担当者などについて審議する。なお会長には総理大臣、委員には、大蔵、農林、通産、建設の各大臣および経済企画庁長官、自治庁長官のほか学識経験者八人で構成されています。

アルコールと肝臓

肝臓は人間の体で最も大きな重要な臓器です。大切なことを肝腎といわれているのも、この意味からです。

肝臓は大変幾種類もの働きをいたしますが、その中で「血液中の有毒物を分解して無毒にする」という分解作用をします。これがアルコールと最も関係のあるわけで、胃から吸収されたアルコールは血液に入つて、体内をまわる間に幾度も肝臓をとります。

一部分のアルコールは、呼吸や汗や尿とともに体外に排出されますが、大部分のアルコールは肝臓の中で分解されるのです。肝臓の中のアルコールはアセトアルデヒドに変わります。これが非常に有毒で、このアセトアルデヒドが、又肝臓の中で炭酸ガスと水に分解されて無害となるのですが、いつも肝臓を酒浸しにすると疲れた肝臓が恐ろしい病気になるわけです。

アルコールを肝臓の中で早く炭酸ガスと水に分解出来る人が酒に強いということですが、酔うということは、アルコールは一種の麻酔薬で脳の機能を(六面につづく)

貯蓄目標六、六〇〇万円

張り切る下穴馬農協

本村の唯一の下穴農協は、去る四月二十九日、第17回(昭和三十九年度)通常総会を開き、昭和三十九年度決算ならびに昭和四十年事業計画を承認し、更に役員任期満了に伴う改選の結果、新役員を次のとおり選出した。

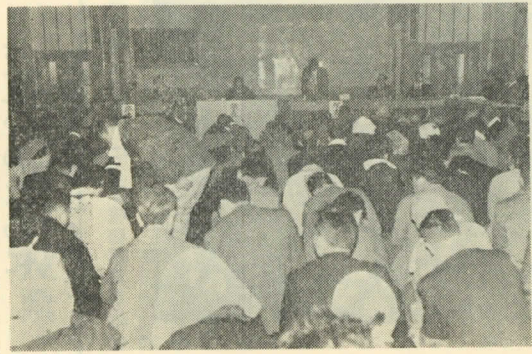
重点目標
一、組織整備を図る、特に内部機構の整備により事務を簡素化して能率を増進する。
二、外部活動に重点を置き、事業の飛躍的増大を図る。

イ、貯金増加目標 六、五九〇万円
ロ、購買事業取扱額 八、〇〇〇万円
ハ、共済増加 三、五〇〇万円
ニ、今期利益金二五〇万円を見込み、繰越欠損金に充当したい。

新役員
理事 朝日 表 正一(再)
後野 米倉 武雄(新)
川合 平野 治(新)
上大納 谷口 豊成(再)
角野前坂 平瀬 利雄(新)
下山 松山 正一(新)
三面 須甲繁太郎(再)
板倉 森尾 正(新)
角野 田中 市松(新)
伊月 高崎 弘(再)
下大納 山内 守人(元)
川合 平野 勇(再)

監事
伊月 高崎 弘(再)
下大納 山内 守人(元)
川合 平野 勇(再)

なお五月四日理事会を開き、新組合長に表 正一氏(再)を選出した。



(写真は昭和三十九年度通常総会で熱心に組合長の説明を聞く組合員)

物盗りと火事

― 或る会話 ―

いまの和泉村は、今までにない只ならぬ配がうずまいてる。旧い静かな農村ムードに新風が吹き込まれ、勢いあまつて旋風となつて渦巻を起している感である。人心皆「金」に直結した息づまる空気で、自然を相手に自給と静寂を愛して来たのときは色あせた。

各人各人が興亡ともに千載一遇の機会とも云えよう。この際それぞれ自分の能力をよく知つて、人生の方向を誤りなく定めることを忘れてはならない

〇 三寸の舌に五尺の身を亡ぼす

- りなく定めることを忘れてはならない
- 〇月〇日
- A「上地区の留守家で、少し金目のものは、皆な盗られて、ちっとも油断出来んようになった」
- B「旅のものが多く入りこんでるからひょっとすると、その者たちの仕業だろうね?」
- A「それもあるけど...」
- B「と云うと...?まさか土地の者は、そんなことはすまい」
- A「そうばかりも云えんって、土地の人も矢つ張り、利に目のくらむ者もいるでなア?」
- B「見たのか?」
- A「見た...見て注意したが、その後やつぱりやる」
- 何と淋しい気持ちになつたのか、この分では警察の厄介になるまで、性こりなくやるつもりか? ああ。
- 〇月〇日
- A「この頃(五月上旬)三日にあげずにサイレンが鳴つて困るね」
- C「その度に消防団が狩り出される、団員は落ちついて生業にも精が出せんで気の毒です」
- A「異常乾燥注意報も出ているし、火災シーズンだから、みんな各人々々で気をつけんと、不安でかなわんね」
- C「火事の後の、みじめさを、ほかのどんな災難にも勝ることを、胆に銘じていない者が案外多いのじやないだろうか。口グセに「火の用心」と言うだけで...」
- A「身にしてみても知つて居る者は、かつて罹災した者で、そのほかの人には実感がないだろうね」
- C「それに、コソドロがはびこつて困つて居るんで、これまた厄介なもんです」
- A「上地区の空家で、でしよう」
- C「イヤ、下地区でも沢山あつて、おもに空家ねらいが出て、いやになる」
- A「留守家のカギでもあけて入るんですか?」
- C「ところが、その鍵をかけたので困るんですよ、警防団も余程徹底して警察と共にやかましく云うが、どうしても実行してくれんのでね」
- A「数年前には、そんな、人のものをねらう者はなかつたが、矢つ張り、よそ者のしわざだろうか?」
- C「どうして、よそ者と思わせるようにして土地の人がやるらしいね。よそ者もあるだろうけど」
- A「こんな、せわしい世相になつて、鍵をかけたのも、手ぬかりだね」
- C「余りやかましく言うせいか、吾々(警察や消防団)に鍵をかけてやるみたいな錯覚を起しているらしい」
- A「そうね、自覚せぬ人たちに、口やかましく言うと、小言だらだらで面倒な余り、そんな気になるかも知れんね」
- C「とられれば自分の損で、しかも、盗られた手ぬかりの、はずかしさで届けたい者が案外多い。これではコソドロを温存しておくことになつて益々彼等を増長させてしまふ。困つたことですよ」
- A「当局の方からも警告をしてもらわねばならんが、各人々々の自覚が第一ですよ」

喰い止めることになる、ことを如実に示している。

人のうらみ

【出生】

四月分一

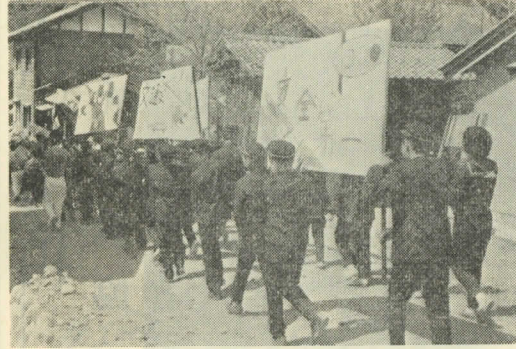
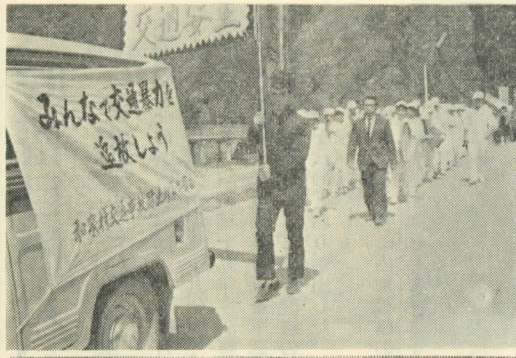
- 下山 吉 直美 正直二女
- 大谷 池田 幸代 和夫長女
- 下半原 木島 典夫 徹 二男
- 朝日 谷口 順子 重徳長女
- 大谷 田中 明美 勝美長女
- 東市布 周戸 克巳 三良長男
- 大谷 若山 隆成 大吉長男
- 上大納 原 忠幸 仙松三男
- 上半原 美濃島敬人 幸一郎長男
- 川合 中山 敦志 森幸二男
- 東市布 周戸 智保 強士二男
- 〇上大納 高木 博之
- 福井市松影町 中野 幸子
- 〇下半原 長谷川俊成
- 川合 新井 悦子
- 〇小谷堂 上杉 藤雄
- 静岡県磐田郡福田町 渡辺 小浪
- 〇島根県仁多郡仁多町 藤原 将晃
- 角野 山田美代子
- 〇愛知県尾西市三条 沢野 清澄
- 大谷 黒古 とし
- 〇岐阜県郡上郡白鳥町 林 久男
- 朝日 山本 和子
- 〇熊本県玉名郡長洲町 田上 駿
- 上大納 岩城喜代子
- 【死亡】
- 小谷堂 山崎 仙松 八六歳
- 貝皿 洞口 やす 八五歳
- 貝皿 沖村久仁子 二歳
- 野尻 尾崎喜久也 七二歳

交通事故を防ごう

「交通事故防止対策委員会」設立

交通の安全、事故防止という問題については、道路の発達、車両の激増等今後ますます重大な社会問題として、事故防止の切実さは、まったく猶予を許さないものがあります。したがってこうした問題に対しての対策の確立が務急となり、国を挙げての行政指導を實施していただきますので、本村においても「交通事故防止対策委員会」を設けて次のような事業を行なうことになりました。

- 一、交通道徳高揚の啓発宣伝
- 二、交通安全施設の改善および調査研究
- 三、道路および交通の障害となつてい
- 四、交通安全に関する関係機関への建



五、その他交通安全に関する事項の調査、研究

今後電源開発工事のため和泉村内の諸車の交通が激増致します。村民の皆さん——運転する人も、歩行する人も——皆んなが気を付けて、特に交通標識等に從つた交通標識等に従つた交通をして下さるようお願い致します。

(写真は朝日小中学生の交通安全パレード)

お互いのために

交通事故をなくそう

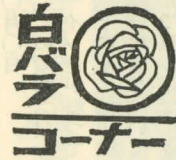
自動車の通行は、日増しに多くなり

○ 広報はとして保存しましょう

- ① 道路の右側端を二列になつて通ろう
- ② 道を横切るときは、右も左もよく見よう。
- ③ 道路への飛び出しは、最も危いからやめよう。
- ◎ 道を歩く人は
- ◎ 自転車を乗る人は

- ④ 幼児は、絶対に「ひとり歩き」をさせないようにしよう。
- ⑤ 道路での遊戯はやめましょう。
- ◎ 自転車に乗る人は
- ◎ 自動車に乗る人は
- ◎ 必要以上のスピードを出さないようにしよう。
- ② 子供を見たら、まず徐行をしよう。
- ③ 曲り角、交差点では徐行をしよう。
- ④ 酔っぱらい運転、無免許運転、スピード違反は、絶対にしない。
- ◎ 自動車は、必ず車庫に入れて道路を広く使ひましょう。

「明るく正しい選挙」推進の声明文を決議



五月一日、福井県下市町村選挙管理委員会委員長、書記長会談において次の声明文を決議、

五月一日、福井県下市町村選挙管理委員会委員長、書記長会談において次の声明文を決議、

県下の選挙関係者はもより、一般有権者にも協力を呼びかけました。(決議)

民主主義制度の下における選挙は国民が政治に参与できる重要な機会である。その選挙が国民の自由かつ公正な意思に基いて行なわれることは国民のひとしく念願していることである。

本年は幸い、国民参政七十五周年(四面からのつづき)

低下させ、麻痺状態にするわけです。宿酔はアルコールが体内にのこるためではなく、アセトアルデヒドが残つていて、大脳の中枢を刺激するためです。このため、手当てに迎え酒をするのは、尚肝臓を苦しめることで有害無益です。水分を多く取り、アセトアルデヒドをうすめ、なお、果物等で尿をふやして体外に出してしまうことが大切です。又分解作用を援助するため、グロンサン等を使用するのもいい方法です。

あとがき

土俵の鬼といわれた元横綱若の花が夏場所優勝した佐田の山を評して、「けいこは貯金と同じだ、猛げいこすれば三、四年後には利子がついてかえってくる。佐田の山はつね日頃のけいこのみのり」といつたという。正に努力と苦勞のみのりである。また佐田の山は一家の中がゴタゴタしては相撲に熱中出来ない。家庭あつての相撲、相撲あつての家庭であると信じているあれ(妻)が家をしっかりと守つてくれるので安心して相撲がとれる」ともいつたという。更に又、勝てばまだまだ自分の相撲に満足していませんといひ負ければ努力がたりませんともいひ勝てばブリたい、負ければヘリクツをいいたい私達に、何か強く教えられるものがある。

人間の成長は誰しもこい願うものにはあるが、棚ぼた的、金銭的に求められるものではない。日常生活の中にあえず心して働いてこそ、おのずから人間らしい芽生えができ、成長するものであると思う。

訂正 (おわび)

五月号(八四号)三頁上段十四行目第二分团长「水谷亮」は「水谷直」に訂正